

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アトリエ・キッズ高崎浜川		
○保護者評価実施期間	2026年1月16日		2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2026年1月16日		2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・月ごとの課題を取り入れることで、活動内容が固定化しがちなお子様にも新しい活動を提供することができている。	課題内容が1つだと興味を持てなかったり、反対にすぐ終わってしまったりする可能性がある為、課題を複数用意し、お子様が自分で選択できるような工夫をおこなっている。また、スタンプカードを用意することにより、モチベーションや自己肯定感の向上にも繋がられている。多種多様な活動を行えるよう、スタッフ間で意見を出し合っている。	比較的簡単な内容のものを今は用意しているが、来年度から高校に進学するお子様もいる為、もう少しレベルの高い課題も考えていく必要がある。
2	・保護者様へその日の状況やお子様のご様子を細かくお伝えし、事業所での支援の方法について連携を取り合っている。	お子さまの状況やご家庭での様子を保護者様から何うとともにご要望やご相談内容について随時スタッフで情報共有を行い、適切な支援方法について話し合いをおこなっている。	保護者様からご要望があった場合は、随時面談の実施をおこなっているが、こちらからも送迎時等を通して引き続きご家庭での様子について伺える機会を増やしていく。
3	・こまめにSNSの更新をおこなったり、一日支援の内容を前日に保護者様へ配信したりすることにより、事業所での活動内容が保護者様へ伝わりやすくなっている。	Instagramにて、毎日の活動内容を配信している。また、一日支援の内容を保護者様へLINEで送信している。	SNSを登録していない保護者様もいらっしゃるため、月一程度で書面にて活動内容をまとめたおたよりを配布すること等を検討していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会の実施や年2回の避難訓練の実施をおこなっているが、なかなか全員の保護者様へ周知ができていない。	LINEの一斉送信にて保護者会や避難訓練の予定について案内を出しているが、一斉送信のLINEだけでは情報が流れてしまい、見落としてしまう可能性がある。 今年度は保護者会の実施をおこなったが、保護者会の内容についての周知が不十分だった。	一斉送信とは別に書面で保護者様へお渡しするなど、確認がしやすいような工夫をする必要がある。
2	・事業所内での交流がメインとなっており、外部のお子様や地域の方々との交流に関してはほとんど実施していない。	外部のお子様との関わりに関しては、お子様同士のトラブルや事故・怪我のリスクが想定されるため、安全面の観点から実施を控えてしまっている。	地域の方々との関わりについては、近隣の施設やスーパーなどでの買い物体験を通して対応することが可能であると考えられる。職場体験等、社会性を高められるような支援を今後検討していく。
3	・ご家族に対して家族支援プログラムなどの取り組みがあまり実施できていない。	今年度は保護者会の実施をしているが、これまで実施を控えていたことから、まだ保護者様同士で関わる機会が少ない。そのため、保護者様同士の関係性がまだ深まっていない。	保護者会だけではなく保護者様同士での関わりやすさも考慮し、親子参加型のイベント等を検討していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アトリエ・キッズ高崎浜川

公表日 2026年3月2日

利用児童数 22

回収数 21

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	0	0	1		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	0	0	2		
	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	0	0	4		
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	1		
適切 な支 援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	1		
	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0	・困っている事や意見を支援に入れていただき、成長につながっていると感じます。	・貴重なご意見ありがとうございます。今後も個別支援計画に基づいた支援をおこなってまいります。
	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1	0	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	0	0	2	・月の制作など、季節にあった活動があり、子どもも楽しみにしています。	・今後もお子様方に興味を持ってもらえるような活動を提供してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	3	2	11	・放デイ内のお子さんとの交流で十分なので、必要ないと思います。	・貴重なご意見ありがとうございます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	3	1	4	・懇談会で他の保護者の方々と話ができて、今後の参考になりました。	・親子参加型のイベント等、保護者様同士が関わられるような活動を今後検討してまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	20	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1	0	0	・良いこと、悪いこと、丁寧に教えていただけるので、ありがたいです。	・貴重なご意見ありがとうございます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	2	0	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	6	1	6	・保護者同士の交流とまではならなかったが、懇談会があり良かった。	・感染症対策の観点から保護者会の開催を抑えておりましたが、今年度は保護者会を実施させていただきました。今後も保護者様同士で関わりが持てるような機会を設けていきたいと思っています。	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1	0	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	0	2	・インスタグラム、いつも楽しみに見えています。	・今後も活動の様子を継続して更新してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	0	・顔や名札を隠す配慮がしっかりされていると思います。	・今後も個人情報保護の徹底をおこなってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	0	3		・年に2回消防訓練を実施しております。利用日でないお子様も空きがある場合は追加利用でのご参加が可能となります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1	0	3	・避難訓練に参加でき、学びが広がったと思います。	・年に2回消防訓練を実施しております。利用日でないお子様も空きがある場合は追加利用でのご参加が可能となります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	0	・やすらぎの場になっているように感じています。私達も安心してお願い出来ています。	・今後も安心して過ごせるような環境を提供してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	2	0	0	・毎日行くことを楽しみにしています。	・貴重なご意見ありがとうございます。 ・今後もお子様方に楽しんでいただけるような支援を提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	0	0	・いつも丁寧に見てくださりありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。	・今後もお満足いただけるような支援を継続してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年3月2日				
アトリエ・キッズ高崎浜川						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・ブレイルームと学習室で分け、それぞれの使い方が曖昧にならないよう、ルールを設けている。 ・見通しが持てるよう、一日の流れをボードに書いている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0		・毎日のトイレ掃除、掃き掃除、消毒、年2回の大掃除をおこなっているが、場所によっては雑多になりがちなどところもある為、掃除の頻度を増やしたり使いやすくルール化したりする必要がある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	・毎月職員間で話し合いをおこなっている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・定期的に会議や情報共有を行い、支援の改善などに務めている。 ・支援時間前に意見交換をおこなっている。 ・会議の際それぞれ意見を言う時間を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	・保護者様からのアンケートや意見等をスタッフ間で共有し、改善に繋げている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・定期的に研修をおこなっており、外部研修などの案内も随時行われている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・ホームページ上にて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・記録作成の際だけではなく、こまめにスタッフ間で状況を共有し、支援策をブラッシュアップしていけるように務めている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・月の課題についてはスタッフ間で課題内容を事前に共有し、似たようなものにならないよう事前に調整をおこなっている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・常に色々な情報を収集するようにし、支援で生かせそうなものは積極的に取り入れるようにしている ・毎月の課題を支援の中に取り入れている。 ・固定化されない様毎月3つ程度課題を用意している。	・長期休み等の前には事前に活動案を出しているが、一日支援が続くと同じものになりがちで、他の事業所の取り組み等も参考にしながら新しいものを取り入れていく必要がある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・前日の情報共有、当日の支援についての確認をおこなっている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・支援終了後に振り返りを行い、支援の中で気づいた点などを共有している。その日不在だったスタッフへの共有も後日おこなっている。	・支援終了後には送迎時間の都合上、時間を確保できないこともある。その場合にも翌日の午前中に行うことを徹底している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・当日の記録は当日中に行い、スタッフの中で後日振り返るなどして共有している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・月の課題を設定し、利用者様が自己選択しながら手先の練習、集中力、創造力を鍛えられるような工夫をしている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・送迎時間が前後してしまう時には、その都度連絡をおこなっている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		・障害福祉サービス事業所へ移行した当事者様がまだいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		・交流の機会ができた場合は、検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・個別支援計画更新前のアセスメントの他、ご希望のある場合は随時面談等をおこなっております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	・今年度は保護者会の実施をしております。	・今年度は保護者会を実施したが、日程の都合上参加が難しいご家庭が多かった為、もう少し早いタイミングで案内を行う。 ・親子参加型のイベントも視野に入れる。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・毎日Instagramにて活動内容の発信をおこなっている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・個人情報が記載されたものを処分する際は、シュレッダーにて処分を行うことを徹底している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・年2回の避難訓練を実施しております。消防署の方にもご協力いただいております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・毎月の会議でヒヤリハットの共有および分析をおこなっている。再発防止にむけての対応策を考え、実践している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・虐待防止および身体拘束適正化の研修を年2回おこなっている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0			